



板二小iCS委員会だより

令和6年度 第1号

板橋第二小学校
iCS委員会

委員長

令和6年5月7日

第1回 コミュニティー・スクール委員会を令和6年4月26日(土)に開催しました。
以下の通りご報告いたします。

日時：令和6年4月26日(金) 14:00～15:00

次第

- 1 校長あいさつ
- 2 iCS委嘱状授与
- 3 iCS委員長挨拶
- 4 学校経営方針の説明

参考資料：学校経営方針概要

「凡事徹底」あたりまえのことに、いっしょうけんめいに取り組む。

以下の視点を大切にする

- ・子どもから見て
- ・保護者から見て
- ・地域から見て
- ・教職員から見て

- 5 板橋第二小学校教職員、iCS委員自己紹介

出席者：

地域コーディネーター
板橋二丁目町会長
幼稚園長
本校 校長

地域コーディネーター
地域ボランティア

本校 副校長

本校教職員

- 6 熟議

テーマ「板橋第二小学校の子供に身に付けてほしいこと」

iCS委員と教職員が3つのグループに分かれ、グループごとに
意見を出し合い、その後全体での話し合いを行いました。

以下、各グループから出された意見と全体としてまとめた意見です。

<Aグループ>

○あいさつはできている。あいさつには「受け止める」「発信する」
「共感する」等のコミュニケーションする力が大切なので、コミュニ
ケーション力を高めるために、人とかかわる機会を増やしていきたい。

< Bグループ >

- あいさつを大切にしたい。
- 主体的な面を育てていきたい。(時間や物の管理ができること)
- 主体性を育てていきたい。(自分たちで考えて行動できること)
教科担任制を活用したい。
- 夢をもてる子供であってほしい。キャリア教育を行う。
- 地域の行事に参加してほしい。そして、地域で活躍してほしい。

< Cグループ >

- あいさつすることについてもう一つ上を目指してほしい。
声や目線等を意識させたい。
- いじめをゆるさない。
大人が見逃さないようにする。言葉遣いを大切に
大切にする。違いを認める。
その機会として、遊びの機会を大切に
工夫して遊びを行う。

< 全体会 >

どのグループもあいさつをすることを大切にしたいという意見が出されました。

あいさつをするときには「発信する」「共感する」等のコミュニケーションする力が大切なので、コミュニケーション力を高めるために、人とかかわる機会を意図的に増やしていきたいです。

今回出された意見をもとに学校・保護者・地域等それぞれができることから実行していく方向でまとめました。

第1回 i C S 委員会を開催する前に、i C S 委員長、地域支援コーディネーターと管理職で「キックオフミーティング」を行いました。会議では、主に熟議の持ち方、熟議の生かし方について話を行い、校長の学校経営方針の具現化に向けて i C S 委員が議論することを改めて確認し合う時間となりました。

次回 i C S 委員会は、6月15日(土) 9:00~の予定です。

(文責 副校長)